

人と暮らし、環境に優しい福祉社会の実現

労福協

新年号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
New year

だより

(社)静岡県労働者福祉協議会

2012
新春

会は
じめ



来るもの拒まず
何事も経験で

第9次 特別訪中団報告

LSC5周年イベント

台風15号の住宅審査の取組み

「福祉基金」福祉と暮らしのセミナー実施中

LSCしずおかのお知らせ

新企画

事業団体職員・労福協役員へ贈る

自主福祉運動の歩み

新企画

地区労福協三役の
23地区リレートーク

人物登場



2012
新春

歌会はじめ

新年明けましておめでとうございます。

2011年は、大震災・台風・円高と大変厳しい年でありました。

新年は景気が回復し、災害のない明るい年であってほしいと願っています。

新春を迎え、各福祉事業団体トップの皆さんに

新年への想いや活動などを詠んでいただきました。



助けあい 共助の理念 心して
地域に根ざす 変革の年



(社)静岡県労働者福祉協議会

理事長 平野 哲司

2012年は、国連が定めた「国際協同組合年」 労福協
が中心となって、県下に共助の網を広げたい。

労働の 夢と希望の 創造を
絆でつなぐ 辰の年かな



静岡県労働金庫

理事長 加藤 幸博

荒波の中で、連帯と助け合いの力を更に高め、労働者に一番
身近で頼りになる金融機関として、働く人の夢と共感の創造
に向かつていい汗を流していきたい。

安全を 思うだけでは 安心ならず
今見直しが 家族を守る



全労済静岡県本部

本部長 佐竹 功

2011年は地震・台風により、県内でも多くの組合員が
被災に見舞われました。今後も自然災害は必ず発生します。
全労済と組織が「一緒になって「住ま暮らし運動」を展開し、防災、
減災に努めましょう。

被災地の コープの仲間の 奮闘に
拍手を送り 自覚を高める



県生活協同組合連合会

会長 中川 浅行

東日本大震災では、現地の生協が被災者の援助のため、懸
念の活動を行いました。東海地震に対しての準備を怠っては
いけません。

新しい 公共担う サポセンと
一体となり 飛躍を誓う



(公財)静岡県労働者福祉基金協会

専務理事 木下 達夫

これまでにワー研・ユウアイと合併し、昨年、公益財団法人に
移行しました。今年はLSCを編入し、新たなステージに進
みます。今後の自主福祉運動の発展に尽くします。

冠を替え ゼミ・回収の 両輪で
桜咲くとき 一歩踏み出す



(財)静岡県年金福祉協会

専務理事 竹山 貢

公益から一般法人方向転換した当協会としては、これを
機会に、年金セミナー事業と年金住宅貸付回収事業の両輪
をもつて、4月1日から一般財団法人として新たに生まれ変わ
った組織とスタートしたい。

移行への 課題がありて 壁高し
されど我等が思い 勝るべし



(財)静岡県労働者信用基金協会

理事長 小塚 則久

勤信協は、公益法人制度改革により「一般財団法人」への許可
申請に向け準備をしています。最大の課題は、公益目的財産
額を如何に少なくするかです。移行後も事業の遂行には基
本財産が必要で、正味財産の保全をどのように理論付けでき
るかですが、正味財産が多額であることを、保全には法令・通
達等による根拠付けが必要のためハードルが高くなっていま
す。しかし、我々勤信協の思いや意欲は、未組織労働者のため
の保証機関として、設立の趣旨を踏まえ素晴らしい保証機関
を目指しています。その気持ちはどこにも負けません。

辰年に 天へと駆ける 龍のよう
震災からの 復興となれ



(株)静岡ユニオントラベル

代表取締役社長 曾我 一樹

今年は年男!! 十二支の唯一架空の動物です。復興が絵空事にな
らないよう着実な年となることを欲し。ユニオントラベルでは事業展
開の見直しをし、戦略的な営業活動を検討中です。皆様の御
協力をよろしくお願い致します。

5年間 悩みを聞きつつ 過ぎし日々
広がる絆で 新たな地平へ



ライフサポートセンターしずおか

会長 日詰 一幸

2011年9月25日、創立5周年を迎えました。この5
年間で受けた相談と、生きがい作りセミナーの経験を踏ま
え、本年も地域に根付いた活動を層充実させて行きます。



『第9次浙江省総工会特別友好訪中団』報告

団員 町田 義和



中国浙江省総工会との友好交流は、1994年以来相互に訪問をし交流を深めてきています。今回の訪中団に参加をさせていただき、永年にわたる多くの諸先輩方が築き上げてきた歴史があることを感じながら浙江省総工会を中心として多くの組織と交流を深めてまいりました。

さらに、入国後から出国までの全行程に同行し、昼夜を問わず様々な支援(お世話)を頂いた浙江省総工会国際連絡部の劉副部長と通訳をしていた劉さんには、はじめての中国に大きな不安を抱いていた私だけでなく、団員全員が感謝しています。様々な訪問先でも我々に何の不都合もなく過ごしたための配慮・気遣いは感謝に耐えません。大きく見習うべき・学ばべきところであったと思います。



これまで見聞きしてきた中国は、ここ数年で大きく変化(急成長)しているイメージでしたが、実際に目の当たりにすると脅威にすら感じます。上海から浙江省への移動の間、浙江省からさらに約300kmはなれた黄山市という内陸部にあっても同様に、道路・住宅(マンション)等の開発が急ピッチ・同時並行で進められている様子は目を見張るものがありました。

その反面、1000年前の杭州市を再現した施設や、明清代の街並みを残す老街散策では、これまでイメージしていた中国をそのまま実感することが出来ました。黄山で目にした山々は、水墨画そのままであり幻想的で自然の素晴らしさを実感でき、大きな感動を得ました。

訪中で最初に友好訪問したのは、杭州市ハイテク産業開発区にある(株)フェローテックの子会社見学と開発区総工会との交流でした。工場見学ではハイテク産業の進捗状況を実感できるものであったのですが、働く人には時間的な余裕があるような印象を受けました。総工会との意見交換においては、国や機構の違いがあるものの、勤労者の生活上を指すという点では共通した認識であることが確認できました。機構の違いとしては、各地方の総工会は中華全国総工会の地方組織であり、中華全国総工会副主席が中国共産党の政治委員長の要職にあることにも象徴されるように、国の政治に直接関与できる仕組みがあることです。片や日本では政権交代によって、これまでよりも政策面での繋がりは大きくなりましたが、基本的に、政府与党(政党)と労働組合はまったく別組織です。いずれも一長一短があり、単純な比較は難しいですが、参考にすべき点でもあったように思います。黄山市総工会との意見交換においても、労働者の生活上に向けて取組みを推進することが重要であることが確認できました。上海市総工会での意見交換においては、日本の労使関係(労使協調)と同じ認識を確認できたことは一部驚きでした。上海市総工会側も日本の労使関係は対立的な闘争関係との認識があったようで、直接交流をはじめて理解できることが多いことを痛感し、大きな

第9次特別訪中団団員名簿

名 前	役 職 名
団 長 加藤 幸博	静岡県労働金庫理事長
副団長 佐竹 功	全労済静岡県本部県本部長
秘書長 金指 敦之	静岡県労協専務理事
団 員 町田 義和	連合静岡副事務局長
団 員 柿宇土 寛司	連合静岡執行委員 TOKAI労組執行委員長
団 員 吉本 明憲	静岡県労働金庫常勤理事

主な日程

月 日	内 容
11/14(月)	静岡空港より上海へ
11/15(火)	ハイテク産業開発区(濱江)総工会と交流 大和熱磁会社見学、浙江省総工会表敬訪問
11/16(水)	杭州市内見学(西湖・霊隠寺・六和塔など)
11/17(木)	屯溪・老街散策など、黄山山麓へ
11/18(金)	黄山遊覧
11/19(土)	御来光、下山、黟県見学、杭州へ
11/20(日)	新幹線にて上海へ、上海市総工会と交流
11/21(月)	上海浦東空港から静岡空港へ

成果であったと感じます。浙江省最後の夜に行われた懇親会では、第8次特別友好訪中団で大変お世話になった陸さん(浙江省総工会国際部部長であり浙江省江山市人民政府副市長でもありす)を交え、古くからの友人に久しぶりに

再会するかのごとくの盛り上がりを見せ、今後も友好な関係を継続することの重要性を鑑みました。最後に、国と歴史の違いはあるものの労働組合組織は共通であり、これまでの人的交流によって築かれた双方の組織の友好関

係は、様々な情報交換の場としても重要であると思います。



『出会う・つながる・ささえ合う』ライフサポートセンターしずおか5周年感謝の集いを開催



日詰会長挨拶

ライフサポートセンターしずおか(以下LSC)は11月3日(木)・祝「おかげさまで5周年」一緒に祝う感謝の集い」を静岡市内男女共同参画センターあざれあで開催しました。

LSCは、2006年9月25日、「暮らし何でも相談」と「生きがい作り」を活動の柱として誕生し、この5年間、NPOや行政を含む多くの団体の皆様とのネットワークを

広げて参りました。おかげさまで、今では年間2,000件に近い相談と、37本(2010年度)に及ぶセミナー等を開催するまでに至っております。

式典は、日詰会長の挨拶に続き、NPO法人e-Lunch理事長松田氏、(株)創生代表取締役志村氏からメッセージをいただき、5年間を振り返るビデオを

ご覧いただきました。その後、稲城良光とロイヤルジャパンアンサンブルによる弦楽五重奏をお楽しみいただきました。参加者は約200名、NPO、労働者福祉協議会、福祉事業団体、労働組合、行政など様々な団体からの参加に加え、一般の方にも会場を解放。午後は、NPO等地域に根付いて活動されている団体の活動紹介ブースを20カ所以上設置、午前から参加の皆様や、関係者一般の方が各ブースを回って交流しました。

また、この日は静岡市で毎年開催されている「大道芸ワールドカップin静岡」の20周年開催初日ともなり、忙しいスケジュールの合間を縫ってアーティスト3組に会場いただき、大道芸を披露いただきました。



稲城良光とロイヤルジャパンアンサンブル

活動紹介の様子



2011年度『ALWF 福祉とくらしのセミナー』開催中

11月17日の沼津伊豆地域を皮切りに、今年度の『ALWF 福祉とくらしのセミナー』が各地域労福協＆労金・全労済・福祉基金協会の共同主催で開催がされています。

セミナー開催の目的は、勤労者の社会的・経済的・文化的地位の向上を図ることです。2008年度迄は『ALWF 福祉とくらしの学習会』として、労金・全労済の会員労働組合役員が主体のメンバー向けの内容でしたが、福祉基金協会が公益法人制度改革を鑑み公益性のある事業を幅広く展開して社会的信頼を得ていくために、『福祉とくらしの学習会』から『福祉とくらしのセミナー』へと改編いたしました。

そこでメンバー以外の勤労者及び一般市民の方も参加いただけるように改め、さらに公益性を高めています。昨年度＜2010年度＞の『ALWF 福祉とくらしのセミナー』では、県下6地域全体で3,171名の参加者があり、内、メンバー以外の勤労者及び一般市民の参加は1,409名で、一般市民／参加者全体では44%を占めました。

皆様方のご支援をいただきながら、こうした活動を積み重ねて当協会では2011年4月に「公益財団法人」へ移行することができました。これからも、このようなセミナーを通じて380万人県民及び、県下160万人勤労者との広範なネットワークを構築して、労福協・労金・全労済及び各事業団体の事業活動を県下の幅広い勤労者の方々へ拡げていながら、「勤労者のしあわせづくり」に繋がればと考えております。(二村)



講演する
スポーツコメンテーターの
田中 雅美氏
11月17日(木)
三島市民文化会館

2011年度『ALWF 福祉とくらしのセミナー』実施一覧

2011年11月21日現在

主催地域名	日 時	会 場	講 師	テ ー マ
沼津伊豆	11月17日(木) 18:30～20:00	三島市民文化会館	田中 雅美 (スポーツコメンテーター)	「オリンピックと私」
富 士	12月15日(木) 18:30～20:00	富士市文化会館 「ロゼシアター」	渡部 陽一 (戦場カメラマン)	「家族の絆」 ～世界100ヶ国以上の 家族と過ごした時間～
静 岡	2012年2月20日(月) 18:30～20:00	静岡グランシップ	杉山 邦博 (元NHKアナウンサー)	「心・技・体 ～限りなき挑戦～」
志太榛原	2012年3月3日(土) 14:00～15:30	焼津文化会館	渡部 陽一 (戦場カメラマン)	感 謝 「世界100ヶ国以上の家族と過ごした 時間、身近にある大切なもの」
中東遠	11月29日(火) 18:30～20:00	掛川市生涯学習センター	福澤 朗 (フリー アナウンサー)	「NO チャレンジ NOLIFE! チャレンジライフの コミュニケーション術」
西 遠	12月5日(月) 18:30～20:00	浜松アクトシティ 「コンクレスセンター」	橋本 五郎 (読売新聞特別編集委員)	「どうなる日本の政治と経済」

※お申込みは、当協会HP<<http://www.alwf.or.jp/>>のイベント情報をご参照ください。

労福協ってなあ～に! 23



全労済静岡県本部

「台風15号」の対応報告



9月21日に日本列島を縦断した台風15号は20年ぶりに、浜松市に上陸し、静岡県内の広範囲にわたり大きな傷跡を残しました。

この紙面をお借りして、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、全労済の被災対応に対して多くの皆様にご理解・ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

台風15号が静岡県内通過中の段階から、被災連絡の電話が続々と入りはじめ、当日21日の受付数は約200件となりました。全労済静岡県本部では災害対応方針にもとづき、被災受付、被害調査、協力団体・組合員対応、全労済本部・事業本部との連携等を行いました。22日に被災連絡を協力団体にFAXニュースを送信、23日の静岡新聞と中日新聞静岡版朝刊には、被災された皆さまへのお見舞いと全

労済へのご案内広告を掲載するとともに、休日も含めた被災受付体制を構築しました。

当初は1日あたり200～300件程度の受付が続き、現在(11月17日)では合計6,065件に至っています。沼津、静岡、浜松に審査活動の拠点を設置するとともに、全部署職員による調査班を編成して、被災組合員への一日も早い共済金支払いを最優先し、休日を含めた対応を進めました。

浜松市、磐田市を中心とした県西部エリアでの被災受付が全体の約6割を占めていたことから、静岡県労働金庫のご協力をいただき、浜松中央支店の施設内に充分なスペースの審査拠点を確保できたことは幸いでした。10月12日から11月9日まで4クール・合計88班171名の全国からの支援を受け入れ、延べ約1,300名の審

査要員を投入し被災組合員宅の現場調査活動に注力しました。現在も新たな被災受付が1日あたり20件程度という状況が続いておりますが、全労済では引き続き被災組合員対応を最優先した取り組みを進めていきます。

東日本大震災、静岡県東部地震、台風15号と続いた大規模災害で私たちは、現場調査を中心に組合員の皆さまと直に接する中で、必要かつ適切な保障額で共済に加入いただくようにお勧めしていくことの重要性を改めて痛感いたしました。これからも「住まいと暮らしの防災・保障点検運動」に合わせた取組みにより、協力団体の皆さまとともに、無保障および保障が不十分な方々への働きかけを確実に実行していくことを申し上げながら、報告とさせていただきます。

(岩田)

〈台風15号被災対応状況〉 2011年11月17日現在 (件)

被災受付	重複・対象外等	要現場調査	現場調査完了	現場調査残
6,065	1,085	4,980	4,624	356

ライフサポートセンターしずおか LSC セミナーのお知らせ

脳いきいき講座 なぜなる?どうする?認知症!

参加費
無料

①2012/1/22(日): 磐田総合健康福祉会館 iプラザ *時間13:30~16:00、事前予約制 募集60名



無料法律 相談会

静岡大学法科大学院で教鞭をとる弁護士が、法律に関するトラブルなどの相談に応じます。尚、ご相談の際には、大学院生が同席させていただきます。

②2012/3/14(水): 浜松市天竜壬生ホール
13:30~15:00~16:30~ 定員各時間3名 計9名
*事前予約制 受付は2月1日より

次々に新たな手口が発生している悪質商法から身を守るためのお話です。

参加費
無料

大事な人を守る!『かしこい消費者セミナー』

③2012/1/30(月): コープしずおか袋井田町店(袋井市) ⑤2012/2/6(月): コープしずおか富士中央店(富士市)

大事な人を詐欺から守る!『だましの心理学』

④2012/2/3(金): コープしずおか桜づつみ店(長泉町) ⑥2012/2/10(金): コープしずおか高洲店(藤枝市)

*時間は全て13:00~15:00、事前予約制

各セミナーの申し込み・問い合わせ先は次のとおりです。(受付: 平日9:00~17:00)

①・②・③→西部事務所 053-466-6307 ④・⑤→東部事務所 055-929-9820 ⑥→中部事務所 054-288-3750

暮らし
何でも相談



こんな相談を お受けしています!

LSCにはさまざまな相談が寄せられますが、その中から数例をご紹介します。

●母が一人暮らしをしているが、蛍光灯の交換をしてくれるところを紹介してほしい。

●庭にスズメバチの巣ができてしまった。どこに相談すればよいか。

●パソコンを操作していたら、アダルトサイトにつながってしまい、会員登録されたく、高額な請求がきた。どうすればよいか。

●別の家から夜遅くまで音楽が聞こえて眠れない。どこに相談すればよいか。

東日本大震災

“まけないぞう”で 支援を!



LSC本部では、静岡県ボランティア協会を通じ、震災支援第2弾“まけないぞう”を取り扱っております。この“まけないぞう”は、タオル1枚をゾウの形に縫い合わせたもので、阪神・淡路大震災後に被災された方の生きがい・しごとづくりの事業として神戸で誕生したものです。収益の一部が製作者に渡る仕組みで、今、東日本大震災の被災地でも引き継がれています。製作者は、被災された方(つくり手さん)で、作ることに集中することで気が紛れ、仕事が生きがいにつながるのだそうです。価格は¥400、内¥100がつくり手さん、¥300が材料費・送料の実費、それらを除き残った額が被災地支援に充てられます。数に限りがありますのでお早めに。引き続き復興支援Tシャツもごぞいます。

問い合わせ: 本部事務所 054(272)5430

LSC 東部の活動報告

2011年度月別相談件数一覧(東部事務所)

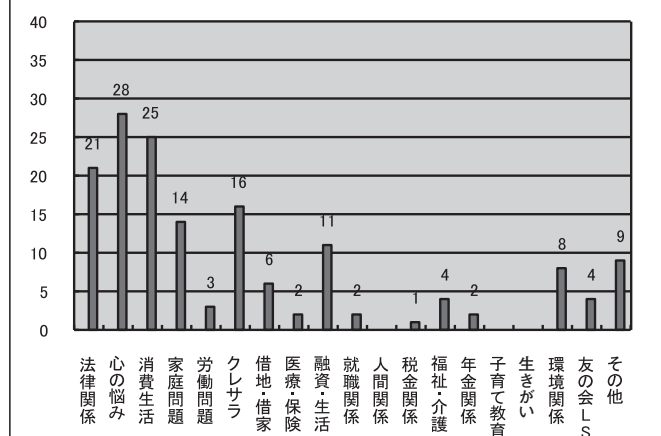
2011年10月31日 現在 ライフサポートセンター東部

【暮らし何でも相談活動】

〈情報媒体別〉

情報媒体	件数
電話帳	55
広報	50
チラシ	25
HP	7
新聞	7
口コミ	6
友の会	1
テレビ	0
その他	5
計	156

相談内容別



暮らし
何でも相談

「暮らし何でも相談」の相談件数は年々増加傾向にあります。相談内容については“心の悩み”が多く寄せられストレス社会を繁栄しています。

一人で悩まず、お気軽にお電話ください。

生きがいつくり活動

ライフサポートセンターしずおかの
ホームページアドレス

<http://www.lsc-shizuoka.com/>

検索サイトからもご覧いただけます。

ライフサポートセンターしずおか

検索

お近くの相談窓口へ。
皆様のご利用をお待ちしております。

相談ダイヤル 受付は平日
9:00~17:00

中 部 054-288-3715

東 部 055-922-3715

しだはいばら 054-646-6055

西 部 053-461-3715

中 東 遠 0538-33-3715

インターネット講座



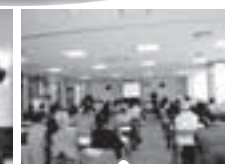
2011.8.9
富士宮市役所
講師
松田 直子氏



2011.11.5
裾野市役所
講師
松田 直子氏



2011.6.25
松崎町役場
講師
奥山 恵理子氏

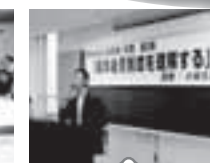


2011.10.15
伊東市役所
講師
志村 孚城氏

老い支度シリーズ



2011.9.7
沼津労政会館
講師
田部井 淳子氏



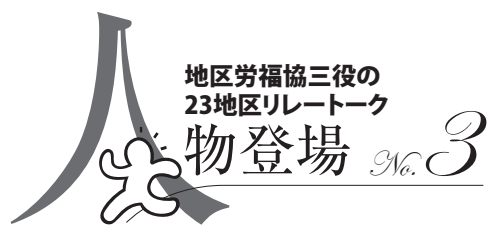
2011.12.19
沼津労政会館
講師
小林 久晃氏



2011.10.26
沼津労政会館
講師
井上 治代氏



2011.11.15
沼津労政会館
講師
高橋 卓志氏



地区労協三役の
23地区リレートーク

物登場 No. 3

シノハラ アキシ
篠原 秋利さん
富士宮地区労協事務局長

出身組織：富士フィルム労働組合

役職名：副中央執行委員長

①趣味：ゴルフ、野菜づくりと漬物

②モットー：来るもの拒まず、何事も経験／常に5分考える

③最近感動したこと：

17歳の愛犬が一生懸命に生きている姿

④最近失敗したこと：

会議のために移動、飲んでもいないのに、
寝過ごし大事な会議に遅刻した。



私のモットー
は来るもの拒ま
ずですので、こ
の寄稿依頼が
有った時も経験
願っています。

皆さん、明けましておめでとつ御座います。
今年は辰年です。振り返れば巳年は3・11東
日本大震災・3・15富士宮地区震災、台風被害
など「震」の文字が目立った年は、これまでに無
かったと思います。
「震」の字の「雨」を取り除けば「辰」になる訳
で、雨を振り払い、活気溢れる辰年にしたいと
願っています。

だと軽く受けました。
労組専従6年目ですが、労組経験はゼロでした。
何事も経験の私でも労組専従を受けるときは流
石に悩み、悩みに悩み抜いて最後は受けました
(1年間返事保留)。まあ一大阪冬の陣と同じで
外堀が埋まっており逃げ場が無いことも事実で
した。
やるからには、何かを遣り遂げたいと、考動
(考えて動くを使っています)してきたつもりで
すので、その経験と労組役員を通して私が感じ
たことをお伝えすることで皆さんの役に立てれ
ばと。
労組役員は視野が格段に広がり、今までの世
界感が変わります。著名人との会話 議員懇談・
講演会などを通して、会社と言う狭い世界では
見えない・見れない世の中の動きが分り、自分の
目指すべき将来が見える。
また、他労組交流や社内交流を通して、人脈が
広がり自分と想いを共有でき信頼できる仲間が
社内外にできます。そして情報と言う武器が自
分に備わります。情報は多いほど有利です。情報
を活かすことが求められている時代です。労組
活動は苦勞が多く、時間を取られると思われて
いるかもしれませんが、閉塞感が漂う今だから
こそ、「世話人(労組)＝ファシリテーター」が求め

られています。熱い想いをもつ仲間の意見を会社
に組織として伝えることで私達みんなが働きや
すい労働条件向上・職場環境に変えられます。
組織のために、勤労者のためにと大上段に考え
ずに、「自分や家族の幸せのために」労組組合と言
う組織を利用してください。私達が幸せな姿を見
せることで、周りも興味を抱き労組活動の輪は広
がると思います。労働組合活動を通して、働きや
すい会社にする。ここで、労組は会社を動かせるし、
変えられる組織だと私は実感しています。
このように感じてきた私が労協の事務局長
に就任して3年目を迎えています。当初の会員ア
ンケートでの労協協を知らないことに驚き労協協
とはを自問自答しながら、伝える活動・企画しや
すい活動を通して見える化を図ってきました。地
区HPの立上げ・社会貢献活動・地区労協協便り・
企画のレク活動などを通して富士宮労協協を身
近に感じて頂けるようになったと思っています。興
味があれば「富士宮労協協」と検索してください。
最後に、労組役員を経験するのは限られた人で
あり「選ばれし人」です。労組役員の経験はこの先
の会社生活や地域活動で必ず役に立ち、労組は人
を大きくします。みなさんも、「来るもの拒まず・
何事も経験」です。

事業団体職員・労協役員へ贈る

自主福祉運動の歩み 3 4回シリーズ その3

新潟大火

瞬間最大風速33.2メートルの強風
にあおられた大火災は、7時間にわ
たり新潟市の中心部を焼き尽くし
た。火災共済発足5ヶ月目に直面し
た試験を乗り越え、貴重な経験を提
案し「共済事業の全国組織化」の
気運を一気に高めた。



山本 治樹氏

自主福祉運動のかなめ、 地域推進機構 山本治樹(元、労金参事)

強かった地元金融機関の風あたり

労金がオンライン化を整え、金融機関相互のC
D(キャッシュデイスペンサー)提携が出来るよ
うになり、地元の銀行にCD提携の仲間入りをお
願いに行った時、こんなクレームがついた。「労金
は労働組合と結託している、アンフェアだ。金融
秩序を乱してもらっては困る」と。

オイルショックのときにインフレと金融のからくり
を暴露して銀行批判を展開したことや財形貯蓄の争奪
戦を根に持って、労金への風あたりが強かった。特に財
形貯蓄は、大きな企業で会社側に働きかけ、ほぼ手中に
したと思ったとき、途中から労金が労働組合と結んで巻
き返しをはかり取っていったから金融機関と
して常道に反するというのだ。

労済は、1964年の新潟地震において、地震で起
こった火災には共済金は支払わないという約款があり
ましたが、「全てを失った労働者の生活を何としても守
る」という一心で、火災で給付される金額相当の見舞金
を支給した。

ところがこれに対し、当時の大蔵省と損保業界は、保
険事業の秩序を乱すと、いろいろな形で干渉してきまし



CDコーナー

たが、その他の罹災者や商工会議所まで損保に非難が集
中し、結局一定金額を給付せざるを得なかったのです。

労働組合の中に定着する自主福祉運動

もともと労金や労済は、県下の労働組合が、組合員の
生活を守り福祉の向上をめざすために、自らの手で創
り、知恵をしほり苦勞を重ねて運営してきた「助け合い」
の福祉事業団体です。

その実践は、支店・支所単位に「運営委員会」があり、多
くの労働組合には「対策委員会」、職場には「職場推進委
員会」があり、重層的な「推進機構」が確立しています。運
営委員会は、地区の特性に合わせた事業計画の策定、そ
の具体的活動、活動の点検などに参画しています。

地域の労働組合では、自らの組合活動として、労金の
夏季・年末の預金増強運動、労済の火災共済の加入促進、
保障設計運動などに取り組んでいます。職場で労金預金
をひとり一人要請してきたと、息せき切って運営委員会
に駆けつけてくれた運営委員に頭が下がる思いがした
ことが何度となくありました。

これらの推進機構は、まさに自主福祉運動のかなめ
であり、労金、労済の事業を大きく支えているのです。

東遠地域労福協



挨拶する堀川東遠地域労福協会長

相談」の内容について、お年寄りのパソコン接続についての相談に対応した話など興味深い報告がされました。行政が対応できない分野について、ライフサポートセンターがカバーしていくことなど、今後も行政と連携して、労福協事業団体が勤労者福祉の向上に向けて連携して対応していくことが確認されました。

「掛川・菊川・御前崎市」 東遠地域労福協の懇談会

労政
担当課と

10月5日(水)に掛川市・菊川市・御前崎市の三市の勤労者福祉行政担当課と東遠地域労福協との懇談会が開催されました。

当日は行政から三市で8名、東遠地域労福協から9名が参加し、最初にヤマハ掛川工場のグランドピアノ工場を見学しました。その後、ライフサポートセンター西部から2名が加わり、懇談会を開催しました。各市から勤労者行政に関わる詳細な報告が行われた後に、情報交換・意見交換を行いました。特に消費者行政について「消費者行政活性化基金」を活用しての相談体制の充実について、各市からの報告を受けて、さらなる強化・充実について意見交換を行いました。ライフサポートセンターからも「暮らし何でも

中部ブロック5団体会議 国際会計基準(IFRS) セミナーの開催について



講師の(株)IICパートナーズの中村淳一郎様

静岡県中部エリアにおいて、労福協(県・地域)・ろうきん・全労済・ライフサポートセンター・連合静岡が、「中部ブロック5団体会議」として情報共有や事業の連携を始めたのは2007年11月からでした。

中部ブロック5団体会議では、これまで2か月に1回のペースで会議を開催し、その中で、それぞれの組織・団体が行っている活動の報告や今後の予定の共有などをしてきました。

会議を重ねる中で、各組織・団体の目指すべき目標を、5団体の連携でいかに相乗効果を見出すか、さらに地域の労働組合に対して行っている活動の整理や活性化にも議論が及ぶようになってきました。

そういった議論の中から、これまで共同事業として「退職金制度見直しセミナー(2008年12月)」や「改正貸金業法直前&多重債務救済 電話相談会(2010年5・7月)」などを開催してきました。

そして今般、「国際会計基準(IFRS)セミナー」を中部エリアの3会場で開催いたしました(9/29:静岡、10/4:島田、10/7:清水)。

企業がグローバルな事業展開をしていく上で、遅かれ早かれ国際的な会計基準を取り入れていくことは避けられない状況となっています。そして国際会計基準は、損益中心のこれまでの会計基準から資産と負債のバランスに視点をおいたものとなるため、有給休暇の取得残日数や退職給付債務の取り扱いなどがこれまで以上にシビアになってくる点など、労働組合としても国際会計基準について早期から認識しておく必要があると考えられます。

今回のセミナーは、そういった点を気づいていただく場として、(株)IICパートナーズの中村淳一郎様を講師にお招きし、国際会計基準とは何か?そして、労働組合の立場から導入される場合の注意点などを来場者と共有しました。

これからも、その時々における労働組合や労働者を取り巻く課題を中部ブロックの各組織・団体が持ち寄り、地域の労働組合や労働者に対して展開していきたいと考えています。

連合静岡 小西

伊豆地域労福協

アシカ



上野動物園 バスツアー



パンダを見学する人

「上手に笹を食べるね」「やつぱりかわいいね。パンダは」と参加された親子連れの声。11月19日に上野動物園へ伊豆地域労福協恒例のバスツアーが開催され、労福協会員とその家族88名の仲間が楽しく交流を深めることができました。

上野動物園では、恵み?の雨のなか、ジャイアントパンダの「リーリー」と「シンシン」のお食事シーンを警備員に誘導されることなく、立ち止まってゆっくり見学することができました。パンダさんの愛嬌あるしぐさに心が癒され自然と笑みがこぼれた方も多かったのではないかと思います。

また、新しくなったホッキョクグマとアザラシの海では、エサをもらうアシカの様子が、様々な角度から間近で観察することができ、水中でみせるダイナミックな泳ぎに、お子様と一緒にお父さん、お母さんからも大きな歓声があがっていました。

子どもの笑顔と笑い声は地域の宝です。伊豆地域労福協は、伊東熱海、賀茂地区労福協と連携して、日頃お仕事で忙しいお父さん、お母さんとお子様とのふれあいに繋がるシーンを今後も継続して提供し、会員の福利厚生に努めるとともに、自治体への要請行動や社会貢献事業などの活動を推進してまいります。(庭野)

富士宮地区労福協



10月29日・30日の2日間、ふじさんめつせで富士地区、富士宮地区合同チャリティーバザー「がんばろう東北うまいもの市」が開催されました。

本年3月の東日本大震災支援活動の第2弾として今回は富士地区労福協と共同で企画をしました。地区の幹事会・合同の実行委員会を経て、秋に順延されたろうきんふもと会の住宅フェスティバル会場で東北地方の物産(米、酒、お菓子、特産品、漬物)を仕入れて売り上げに貢献し、更に売上金全額を義援金として被災地へ贈る支援活動です。

同じブースでは両労福協の青年層で構成されている富士地区労福協のSHIPSと富士宮地区労福協若者の会も、綿菓子や障がい者福祉施設のクッキー販売、輪投げやヨーヨーすくい等、楽しい催しも同時に行いました。ご来場の多くの方に賛同をいただき、500以上の商品はほぼ完売し、「うまいもの市」の2日間の売上金は46万5650円でした。売上金は全額日本赤十字社静岡県支部へ義援金として寄託しました。チャリティーバザーに参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

富士地区、富士宮地区合同

がんばろう東北 うまいもの市

開催



MAY I HELP YOU?

{オンラインショップが開設}

ギフトカード・お弁当・イベントチケットなどが購入可能です。



静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22
労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)
FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp



暮らしの
あれこれ、
ご相談は
〈ろうきん〉へ。

お子さまの入進学を
応援します!
〈ろうきん〉

教育ローン

クルマやバイクの購入から
車検まで!
〈ろうきん〉

オートローン

マイホームの夢の実現に!
〈ろうきん〉

住宅ローン

つもる話はアフターファイブに。

県内〈ろうきん〉の全営業店で開催中!
水曜よりみち相談会

毎週水曜日 17:00~19:00

各種ローンはもちろん、
預金や個人向け国債、投資信託の相談もOK。*

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。
※2 個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。
※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

はずむ話はデイトタイムに。

県内ローンセンターで開催中!
日曜のんびり相談会

毎週日曜日 9:00~12:00 13:00~16:00

3ローンセンターでは土曜日相談OK。
浜松中央ローンセンター・静岡中央ローンセンター・富士ローンセンター

ヒボパ de ろうきん 携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル **0120-609-123**
平日 9:00~18:00

ろうきん
静岡県労働金庫

読者のページ

□まだ子供が1歳と幼いので、実際に震災にあったときどうすればよいのか、事前に準備しておくものは何が良いのか、色々考えるだけでなく、行動するようになりました。自分の中で風化させないよう、今後も心に留めおき生活していこうと思います。

磐田市 三輪 元興 様

□秋号の表紙の写真を見てほのぼのとした気持ちになりました。私の住んでいる森町でも今、次郎柿が豊富にあります。ぜひ、食べてみてください。

周智郡森町 宮脇 春代 様

□災害ボランティア活動に参加して...なかなか行きたくてもできないのが現状です。現地へ行けなくてもできる事を心がけています。風評被害の手助けに、まずは食からです。福島県産を積極的に買うようにしています。

富士宮市 山本 佳奈江 様

□ブータン国王が来日され、あらためて3.11以降、日本の絆が大切であることを再認識させられました。久しぶりに心温まる思いがいたしました。

静岡市葵区 平島 薫 様

□自主福祉運動のあゆみを読んで...職場で労金さんの一斉積立は最初500円でした。それをずーと続けていて次は3000円に変わりました。ずいぶん長く続けました。高校を卒業して今の会社に入り45年たちましたがまだ働いています。この記事を読んで懐かしくなりました。ありがとうございます。健康で働き続けてこれて、良かったと思っています。

浜松市北区 後藤 治子 様



あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

事務局員紹介 賀茂

(賀茂地区労福協担当)



かげやま やよい
氏 名 **蔭山 弥生**

血液型 **／ O 型**

趣 味 **／ 旅行 読書**

去年は静岡空港を初めて利用しました。旅行が好きで下調べは得意なのですが、大の方向音痴のため、一緒に行ってくれる友人の存在が欠かせません。仕事で多忙中、労福協の活動に協力してくださる役員の方々と共に、会員の皆さまに喜んでいただけるように頑張ります。今年もよろしくお願いいたします。

保障のことなら 全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

住まいと暮らしの安心のために。

..... 私からはじめる.....

防災Q保障点検運動

● 点検運動3つの視点 ●

災害前
備える

災害時
守る

災害後
再建する

国際連合は、2012年12月の総会で2012年を国際協同組合年 (International Year of Co-operatives = IYOC) とすることを宣言しました。これは、社会経済的発展への協同組合の貢献が国際的に認められた証です。

——暮らしをトータルに見守る多彩な共済——
<http://www.zenrosai.coop/shizuoka>

全労済静岡県本部
静岡県労働者共済生活協同組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4 ☎054-254-1180

東部支所 (共済ショップ沼津店) 〒410-0046 沼津市米山町11-24 ☎055-923-1755
中部支所 (共済ショップ静岡店) 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4 ☎054-254-3312
西部支所 (共済ショップ浜松店) 〒430-0929 浜松市中区中央3-15-37 ☎053-453-5888

1811B023



協同組合がよりよい社会を築きます

国連では2009年12月の総会で、2012年を国際協同組合年とすることを宣言しました。これは、協同組合がもたらす社会経済的発展への貢献が国際的に認められた証であり、特に協同組合が貧困削減・仕事の創出・社会的統合に果たす役割が着目されています。

あなたも

2,000円をゲット
しよう!
ホームページからの応募も可能です

- (1) “LSCしずおか”では、11/3に周年イベントを行いました。何周年だったでしょうか?
A. 5周年 B. 15周年 C. 35周年
- (2) 昨年9月21日、県内を襲った台風は、何号だったでしょうか?
A. 1号 B. 15号 C. 55号
- (3) 第62回勤労者総合美術展が今年も開催されますが、正しいものは?
A. 出品料が必要
B. 出品しても展示されるとは限らない
C. 出品者全員に参加賞を進呈

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様に2,000円のUCギフトカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

- 締切日 2012年2月29日(水)まで [消印有効]
■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所 ④クイズの答 ⑤メッセージ

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
県労福協「だより編集係」
FAX 054-273-3110

E-mailは労福協ホームページの郵便ポストをご利用ください。



郵便ポストをクリック

クイズ 前回の答え

- (1) C：事前手続すれば預金口座より自動振替される
- (2) A：川勝県知事
- (3) B：浜名湖ガーデンパーク

当選者

- 湖西市 水野 晋 様
○富士市 米山 厚子 様
○静岡市葵区 高橋 圭子 様
○沼津市 角田 広道 様
○袋井市 水畑 美穂 様

応募総数65通の内、正解者の中から抽選した結果上記の方々当選されました。おめでとうございます。

Workers Art Exhibition 2012

作品募集中!

【募集期間】平成24年

2月27日[月]—3月16日[金]

- ◎ 出品料は無料です
- ◎ 全ての作品を展示します
- ◎ 出品者全員に参加賞を進呈



第62回

静岡県勤労者総合美術展

【展示期間】平成24年4月11日(水)—4月15日(日) 【展示会場】グランシップ展示ギャラリー

- 主催／静岡県労働者福祉協議会・静岡県下各地区労働者福祉協議会・静岡県労働者福祉基金協会
- 後援／連合静岡・静岡県・静岡市・静岡新聞社・静岡放送
- 協賛／静岡県労働金庫・全労済静岡県本部・県生協連・年金福祉協会・勤労者信用基金協会・ユニオントラベル・ライフサポートセンターしずおか・退福協・グリーン友の会・ライフサポートセンター友の会

【募集作品】絵画・書・写真・手工芸・コンピューターグラフィック

【応募資格】静岡県内の勤労者

【作品受付】労働金庫本支店・全労済県本部及び各支所・静岡県労働者福祉協議会

問合せ先

静岡県労働者福祉協議会(静岡市葵区黒金町5-1 勤労者総合会館内)
TEL.054-221-6241 Eメール:rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

労福協だより 2012 新年号

発行日/平成 24 年 1 月 1 日 発行所/社団法人静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/金指 敦之 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

●Eメール

rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

●インターネットホームページ

http://www.s-cnet.ne.jp/~scn00855/

検索サイトからもご覧いただけます

静岡県労福協

検索